

北ふ頭旅客ターミナル補修調査について

1 目的

旅客ターミナルの民間活用を見据え、エレベーターや空調設備などの現況調査を実施し、補修計画を策定することで、施設の新たな利活用の促進につなげる。

2 現況調査の内容

- ・ 調査日：令和6年7月31日～10月12日
- ・ 調査方法：建物・・・目視(全体), 打診(壁), ドローン(屋根)
設備※・・・目視(全体), 点検記録の確認, 試運転
(※ 空調, 照明, トイレ, エレベーター, エスカレーターなど)

3 現況調査の結果 (速報)

- ・ 建物全体としては、塩害による錆や腐食など老朽化が進行しているものの、修繕や部分的な改修により、機能回復は可能と見込まれる。
- ・ 建物外部は、鋼板屋根の錆や腐食、防水塗装の劣化、コンクリート面のひび割れや壁タイルの剥がれなどが見られる。
- ・ 建物内部は、壁タイルの剥がれやひび割れ、シート貼りの床の劣化が見られる。
- ・ 設備は、設置から30年以上経過して老朽化が著しく、各種部品の交換が必要であるが、各種部品が製造廃止となっている。

4 今後の予定

- ・ 北ふ頭旅客ターミナルについては、現況調査と併せて、現在、サウンディング調査を行っている。
- ・ また、中小のクルーズ船の受入環境整備に向けて、C I Q関係機関や港湾関係者との協議・調整を行っている。
- ・ これらの結果も踏まえ、今後の利活用を見据えた補修計画を取りまとめる。

空 白

北ふ頭旅客ターミナル全体写真



空 白

北心頭旅客ターミナル現況写真

スカイデッキ



錆・腐食

ラウンジ（南）



片方扉がなく、全体的に錆びている

ラウンジ（中央）



コンクリートのひび割れ

北心頭旅客ターミナル現況写真

ラウンジ（北）



ペDESTリアンデッキ



ターミナル（2階）



北心頭旅客ターミナル現況写真

ターミナル（3階）



水漏れによる床の劣化

ターミナル（屋上）



足場の腐食

4号上屋



扉の錆び